

学部 / 人間科学領域 / 社会の理解

科目コード:130005

社会学 Sociology

担当教員	田邊 浩(非)										
実務経験											
開講年次	1年次前期	単位数	2				授業形態	講義			
必修・選択	必修	時間数	30								
該当ディプロマポリシー	(1)	◎	(2)		(3)	○	(4)		(5)		(6)
Keywords	社会、近代性、家族、医療、ジェンダー、福祉										
学習目的・目標	〔目的〕 わたしたちは、現にある社会を必然であるかのように生きています。しかし、ひとたび社会に懐疑の目を向けるならば、その社会はたまたまそのようにして成り立っているに過ぎないことが見えてきます。この授業では、社会に関して「当たり前だと思っていたことが、実は全然当たり前ではなかった」ことを発見する、そうした社会学的思考法を身につけることを目的とします。 〔目標〕 (1)社会学の基本的な見方、考え方を理解している。 (2)社会学の重要な概念や理論について説明できる。 (3)日常生活の中での経験を、社会学的な観点から分析できる。 (4)新しい社会のできごとについて、自ら探究し、さまざまな可能性を考えることができる。										
授業計画・内容											
回	内容										
1	社会学とは何か——社会学の学問的性格、基本的な考え方を紹介します。										
2	社会学の問いと答え——社会学の研究方法について説明します。										
3	グローバリゼーションと社会変動——人間の歴史を振り返りながら、社会の変動について考察します。										
4	ジェンダーとセクシュアリティ——ジェンダーとセクシュアリティの概念について学び、現代社会にどのようなジェンダーやセクシュアリティの問題が存在しているのかを考察します。										
5	人種とエスニシティ——人種・民族的差異がいかに社会的に構築され、不平等や差別を生み出すのかを考察します。										
6	社会階層と社会階級——現代社会における階級・階層構造の実態と、社会的資源の不平等な配分のメカニズムを検討します。										
7	健康、病気、障害——健康と病気を主題とする医療社会学の考え方を紹介します。また、障害学の視点を紹介し、日本における障害者の現状について取り上げます。										
8	貧困、社会的排除——深刻化する貧困と社会的排除の問題を取り上げます。										
9	都市と都市生活——都市化が人々の生活様式や社会関係にもたらす影響を、理論的・実証的に分析します。										
10	ライフコース——人々の人生における経歴や軌跡を社会学的に捉え、その多様化と標準化のメカニズムを探ります。										
11	家族と親密な関係性——家族の歴史、類型、機能、家族実践を学び、家族の多様性と親密な関係性の変容について取り上げます。										
12	教育——教育制度が果たす社会的機能と、教育を通じた社会的不平等の再生産メカニズムを検討します。										
13	労働と雇用——労働の意味と労働のタイプ、労働の社会的組織について学びます。また、現代における労働と働き方の変容について取り上げます。										
14	宗教——現代社会における宗教の役割と機能を分析し、世俗化と宗教復興の動態を考察します。										
15	メディア——マスメディアやソーシャルメディアが社会に与える影響と、情報化社会の諸課題を分析します。										
教科書											
参考図書等	『社会学 第9版 (上), (下)』, アンソニー・ギデンズ&フィル・サットン, 而立書房 『テキスト社会学』, 星野潔・杉浦郁子編, 学文社										
評価指標	5分の4以上の出席を要する(5分の1は欠席してもよいという意味ではありません)。毎回の小レポート(60%)と学期末のレポート(40%)により総合的に評価します。										
関連科目											
教員から学生へのメッセージ	講義ではプレゼンテーション・ソフトを使用します。講義で取り扱ったテーマについて、参考書での該当箇所を読んで、理解を深めてください。また、講義で学んだことを自分の身近な例に当てはめて、自分で考えてみるようにしてください。										